

「障害のある人の生涯を通じた多様な学習活動の推進」

千葉県の主な取組

○学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業（平成30年度）

【事業概要】 学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を維持・伸長・開発するとともに、共生社会の実現を図るため、効果的な学習プログラムの開発や関係者の連携組織であるコンソーシアムの構築に加え、県内全域への普及を目的としたフォーラムを開催した。

【主な取組】

① 関係機関の連携体制の構築

- 11名の委員により構成される「障害者の生涯を通じた学びの充実のためのコンソーシアム」を設置し、計4回の会議を開催
- 先進事例研究や情報交換を行うとともに、学習プログラムに関する意見や学習支援の在り方について協議した。

② 学習プログラムの開発

- 特別支援学校及びさわやかちば県民プラザにおいて企画・実施
 - ・ 特別支援学校における取組
県立特別支援学校市川大野高等学園を拠点に、卒業生や近隣在住の知的障害者を対象とした「生涯学習講座」（グラウンドゴルフ、テニス、ストレッチ体操、紅茶の入れ方）を開催
 - ・ さわやかちば県民プラザにおける取組
障害のある方でも演奏ができるよう開発されたヘルマンハーブを用いた楽器演奏体験型の講座（音楽ワークショップ）を実施

③ 研究成果の普及・啓発

- 「障害者の生涯学習推進フォーラム」の開催
(日時) 平成31年1月22日(火) 午後1時30分から午後4時45分
(場所) 千葉市生涯学習センター ホール
(内容) ・記念講演「学校卒業後における障害者の学びの推進と課題」
講師 東京学芸大学 名誉教授 松矢 勝宏 氏
 - ・事業報告 コンソーシアム会議報告、特別支援学校における取組、さわやかちば県民プラザにおける取組
 - ・体感型公演「音楽のバリアフリー」
講師 日本ヘルマンハーブ振興会 会長 梶原 千沙都 氏
- 研究成果の発信
 - ・ 「千葉県社会教育担当者研修会」「市町村社会教育・生涯学習主管課長会議」等で研究の進捗について報告
 - ・ 「関東甲信越静岡ブロック社会教育主管課長協議会」等において本事業の取組について発表

【参 考】 障害者の生涯を通じた学びの充実のためのコンソーシアム 委員名簿

No	氏 名 (敬称略)	所 属 等
1	浅岡 裕	市川市幸公民館 館長
2	上條 秀元	宮崎大学 名誉教授
3	佐川 桂子	千葉県特別支援学校長会 会長
4	鈴木 一郎	千葉県社会福祉協議会 常務理事
5	田上 昌宏	千葉県手をつなぐ育成会 会長
6	中澤 尊史	株式会社舞浜コーポレーション 代表取締役社長
7	萩原 稔之	千葉県健康福祉部障害者福祉推進課 課長
8	藤尾 健二	千葉障害者就業支援キャリアセンター センター長
9	堀子 榮	千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課 課長
10	向野 光	川村学園女子大学 教授
11	横山 紀武	千葉県障がい者スポーツ協会 会長